

信州医学振興会 夜間健康講座

～体質改善と疾病予防のために～

講師 信州大学医学部 教授 西澤理

第10回 夜間頻尿と女性骨盤底疾患

2014年1月29日(水) 18:00~19:30 信州大学松本キャンパス旭総合研究棟 講義室A・B

1. 夜間頻尿とは？

夜間に排尿のために1回以上起きなければならないという訴え。

2. 夜間頻尿を規定するのは何？

夜間頻尿は膀胱容量、睡眠障害、尿量などによって規定される。

3. 夜間尿量の測り方は？

夜間尿量には就寝前の最後の尿は含めず、朝の起床後の最初の尿を含める。

4. 夜間多尿とはどんな場合？

夜間尿量が若年成人で1日尿量の20%、65歳以上で33%以上となる場合。

5. 夜だけ頻尿は危険なのは何で？

心不全が隠れている可能性がある。

6. 1日の飲水量の目安は？

24時間尿量がおよそ20~25mL/kgとなるような飲水量が適当である。

7. 骨盤底とは？

体幹の下方に位置し、鉢のような形をしている骨盤の底の部分。

8. 骨盤底の働きが悪くなるとどうなるの？

腹圧性尿失禁や骨盤臓器脱が起こるようになる。

9. 骨盤臓器脱の種類は？

膀胱瘤、直腸瘤、子宮脱、腔断端脱に分類される。

10. 骨盤臓器脱の治療は？

症状が強い場合には手術が必要になる。